

No.5

すべての人に喜びの歌を

通刊 944 号

2011.6.30

第九たいばす

担当 GON

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

発声式からあつという間に1ヶ月、次回から練習場が中央公民館に変わります。予想される猛暑に節電と我慢が試される事になるでしょう。暑さ対策を万全に！

◆ 2011年度団員登録と出席簿、そして皆勤賞について

2011年度の出席簿は来週から会場入り口に出します。今日中に団員登録を済ませていただき、その後の木曜練習を一度も休まなかった方は、皆勤賞としてご褒美が出ます(毎年、その年の12月本番の指揮者とソリストのサイン色紙を用意しています。)。7月以降の登録団員には、残念ながら皆勤賞の権利はありません。ですから、皆勤賞が欲しい方は、6月中に団員登録をしていただき、木曜練習に出席した際、出席簿に「出」のゴム印を自分で押すのを、忘れないでください(不正防止のため、次の週の受付以前に、もう印を押せないように線を引いてしまいます。)。新入団員の皆さんは、曲を覚えるためにも、記念すべき初めての年のサイン色紙をもらうためにも、ぜひ皆勤賞を目指してください！！あとあと、宝物になることでしょう！

◆ 新人団員のみなさんへ

練習時間はpm6:45から発音練習、発声練習、パート練習、連絡事項・休憩時間、全体練習という時間割で進められて行きます。第九を歌うには発音練習、発声練習は大事です。なるべく時間どおりに来られるようにがんばってください♪練習の補足教材としてパート練習用のCDとテープがありますので、ご活用ください。【第九練習用CD:1900円、テープはバスのみ:1500円】誰もはじめの年はありません。「ついてゆけない…」とは思わずに一緒にがんばりましょう♪判らないことがありましたら、お近くの役員・団員さんに声をかけてくださいね。

◆ 7月14日(木)は新入団員歓迎会！！

練習を早めに切り上げて、そのまま練習会場内で新入団員歓迎会を行います！(飲食はなし)新人さんを紹介したり、先輩たちへの質問コーナーがあったり、ほんの少しの時間ですが、和やかなひと時を過ごせればと良いと思います。御用とお急ぎでない方は、是非ご参加ください。

◆ 今後の練習について——来週から中央公民館です——

6月中はカトリック高崎教会で練習を行いましたが、7、8月は高崎市中央公民館で練習を行います、使用する部屋は日によって異なりますので、公民館の入口右側のホワイトボードを見てください。駐車場は、第一・第二・本町臨時Pです。(解らない方は役員等に一声聞いて下さい)

◆ イベント情報

高崎人形劇フェスティバル 7月3日(日)高崎市中央公民館 == 6月26日にもありました

10:00開会(～お昼過ぎまで)入場無料 5団体による人形劇が行われ、10:05よりソプラノ横田哲子さんが率いる人形劇団「さくら」さんによる「てんぐのうちわ」が演じられます。

すべて手作りの大きなお人形はとて迫力あります！

7月2日(土)ガーベラコンサート チケットはユリヤ先生まで

群馬県公社総合ビルホール 開場 13:30、開演 14:00、ピアノ:ユリヤ・レヴ、2,000円
ソプラノ:北原正恵、ピアノ:伊藤正・中村陽子、フルート:杉山友美、チェロ:レオニード・グルチン

7月9日(土)第13回でかんしょファミリーコンサート～東日本大震災復興支援チャリティコンサート～

高崎市文化会館 開場 13:30、開演 14:00、指揮:長島好江、ピアノ:中村賀永子、1,000円
渡辺団長はじめ当団の団員さんもたくさん出演されます。チケットは団員さんよりお求めください。

7月23日(土)「市民による震災復興支援チャリティーコンサート」バスの中村孝雄さんまで

13:00~20:00 高崎総合福祉センター・たまごホール 1部:ソロ(ピアノ・声楽)中心のステージ 2部:合唱中心のステージ 3部:バンド(軽音楽・ジャズ他)中心のステージ

特に2部は赤羽先生指揮の合唱団JOYや長島先生指揮のでかんしょ合唱団・バスの中村(孝)所属のいしはらギターアンサンブルも出演します。チケット(入場整理券)500円は義援金として被災児育英資金に寄付させていただきます。是非、多くの方のご来場をお待ちしています。

◆中国四川の旅

(あかばね先生の旅行先、後追いの)バス 大里和熙

高崎第九合唱団員にとって唯一の旅行のチャンスを利用して、家内と「九寨溝・黄龍他四川世界遺産のツアー」に行ってきました。三国志蜀(漢)の都、成都から北へ1時間の飛行した先に3千米の高地に切り開いて作った「九寨溝・黄龍空港」があり、バスで北に行くと「九寨溝」南東に行くと「黄龍」の石灰岩山地の谷間に水が作り出した絶景と云うに相応しい景勝地があります。観光地として紹介されて10年余の中国では新しい部類の観光地でしょうか。「九寨溝」は中小の湖の連なり、「黄龍」は鍾乳洞の中によく見られる棚田状の小さな池が地表に連なっているという言葉での表現になります。いずれもあくまで澄んだ水が、これほどの美しい絶景を作り出す事が出来る事に感動でした。しかし交通の便が良くなり行き易くなった特級の自然遺産ですが、「九寨溝=2500~3000m」、「黄龍=3000~3600m」と高地の山歩きを覚悟しなければならず、物見遊山で行くところでは無いことを添えておきます。成都に戻り、近郊?の「楽山大仏」(長江の上流の河岸に有る71mの磨崖大仏)、「峨眉山」(これまた3000mの仏教の聖地)「パンダ繁殖センター」、「変面劇」(顔のお面が一瞬にして変わる伝統芸能)などを楽しんだ1週間の旅行でした。



躍進中国は四川の地域でも各所に片鱗が伺えました。世界遺産観光地は自然保護を十分配慮した、インフラ整備(木道、きれいな完全エコトレ、専用エコバス等)がされていました。日本は完全に負けていると思いました。又、町を走る自動車が新しく綺麗なこと、成都の街のバイクはほとんどバッテリーバイクだったこと、至る所に高層マンションがさらに建設中であったこと、若い女性のファッションが洗練されていること、等。でもパンダは9ヶ月の乳離れした可愛いのも見られ思わず目を細めてしまいました。



躍進中国は四川の地域でも各所に片鱗が伺えました。世界遺産観光地は自然保護を十分配慮した、インフラ整備(木道、きれいな完全エコトレ、専用エコバス等)がされていました。日本は完全に負けていると思いました。又、町を走る自動車が新しく綺麗なこと、成都の街のバイクはほとんどバッテリーバイクだったこと、至る所に高層マンションがさらに建設中であったこと、若い女性のファッションが洗練されていること、等。でもパンダは9ヶ月の乳離れした可愛いのも見られ思わず目を細めてしまいました。

◆高崎第九合唱団自転車部設立趣意書(自転車への誘い)

バス 深町光男

自転車部設立の趣旨は第九合唱団の発展に足元から寄与することです。自転車に乗ることにより、厳しい練習に十分に耐える体力づくりや、心肺機能を高めることで、美しい声や聴衆によく届く声を出す事が出来るようになることです。現在自転車を交通手段に使っている人、サイクリングを楽しんでいる人、メタボ対策で自転車を利用している人など自転車の魅力に目覚めた人も多いと思われれます。環境に優しい乗り物としての自転車に注目している人も多いと思われれます。

そのために自転車部を設立しようと思います。そして第九合唱団の練習等行事のない日曜日などに集まり、サイクリングロードを走ろう。また練習日などの交通手段としても車から自転車に乗り換えてみよう。

団長にはバスの大里さんをお願いし、事務局長にはテノールの林さんが就任予定。副団長およびサイクリングの指導は、25年もの自転車歴があり最近10万円のロードバイクを購入して意気上がっているバスの深町が行います。さあ、団員のみなさん、自転車部に入り、サイクリングを楽しみながら、厳しい練習に十分に耐える体力づくりや、さらにすばらしいハーモニーの高崎第九合唱団をめざしましょう。

部員希望者は上記の3人まで。